

4年間の学び

1年次

2年次

3年次

4年次

	一般教養と医学・工学の基礎を学ぶ!!	基礎を固め、専門知識を身につける!!	基礎を固め、専門知識を身につける!!	臨床現場をめざす!!
専門基礎分野	人体の構造および機能	解剖学 生理学	生物化学	
	臨床工学に必要な医学的基礎	医学概論 医学用語演習A・B	医療関係法規 病理学	臨床薬理学 基礎医学実習
	臨床工学に必要な理工学的基礎	医用工学演習A 医用電気工学	医用機械工学概論 医用電気工学実験	医用物性工学 医用材料工学
	臨床工学に必要な医療情報技術とシステム工学の基礎	医療情報工学	医療統計学演習A ネットワーク演習	医療情報技術演習A システム工学
専門分野	医用生体工学	臨床工学概論 臨床工学演習		医療機器演習A 治療・検査機器実習
	医用機器学	医用機器学概論 生体計測工学	生体計測技術学実習 PICK UP 02	呼吸管理技術実習 PICK UP 04 循環管理技術実習 PICK UP 05
	生体機能技術学		浄化管理技術実習 PICK UP 03	医用安全管理学実習 PICK UP 06 危機管理演習
	医用安全管理学		医用安全管理学	臨床医学総論C
	関連臨床医学	早期医療体験学習A PICK UP 01	臨床医学総論A・B	臨床実習事前学習
	臨床実習			臨床実習
	卒業研究			卒業研究
				卒業研究 医療現場で遭遇する諸問題を発見・解決する能力は、医療・工学の専門家として必須の能力です。これからの医療を支える臨床工学技士として大きく成長させてくれます。

臨床工学技士国家試験
受験・合格

就職・進学

めざせる未来・
活躍できる仕事

■主な仕事先

大学病院・総合病院・クリニック

血液透析室、手術室、集中治療室などで、患者さんの治療に携わっています。また、これらの業務に加えて院内での医療機器に関する勉強会の開催や、学会などでの研究発表にも取り組みます。



医療機器メーカー

病院やクリニックでの医療機器に対する保守管理業務の支援、医療機器の開発をおこないます。



教育・研究機関

臨床工学技士の養成や、最新の医療開発に携わります。



大学院へ進学

保健・医療・福祉に関わる基礎的および臨床的研究をおこないます。



進学・就職
最新情報



未来のチカラ

OB・OG Voice
 広島大学病院
 診療支援部臨床工学科
 小國 萌乃佳さん
 臨床工学科
 2020年度卒業

医療機器のスペシャリストとして
チーム医療に貢献したい

生命維持管理装置などの医療機器のスペシャリストとしてチーム医療に貢献したいと思い、臨床工学技士の道を選択しました。臨床工学科では、卒業研究から就職活動、国家試験まで親身になってサポートして下さるチューターの先生に出会い、国家試験と就職活動の両立ができました。就職先が大学病院のため研究活動もおこなうのですが、卒業研究で研究の進め方ややり方を学べたことをいかしたいと思っています。今後は患者さんに寄り添いどんな業務もこなせるような臨床工学技士をめざします。

最先端の設備を利用し、適応力のある人材を育成



- 1 医療現場を想定した教育**
 学内には医療現場で使われているものと同じ機器を使った実践的な教育を実施。年齢や容態などさまざまな状況に対応できる技術を学びます。
- 2 臨場感のある学内実習**
 実験実習室には大学病院などと同様の最先端の医療機器が揃っています。そのため高度な医療現場を想定した実習が可能です。
- 3 卒業後の勉強会**
 卒業生の研修会(卒後教育)や臨床工学技士会の勉強会などもおこない医療現場で必要とされる知識を学生も一緒に学びます。

臨床工学技士国家試験対策

1年次より実力試験を実施。早期の段階から国家試験をはじめとする資格取得を意識づけしています。実力を確かめる模擬試験、集中ゼミ、試験後におこなう個別指導、苦手分野を克服する補習講座を繰り返しながら、国家資格全員取得をめざします。

	実力判定	学生サポート	
		個別相談	勉強会・強化学習
1年次	実力試験をおこない、日々の学習の成果を把握します。	チューターが学生生活をアドバイス 入学後の不安や戸惑いをサポートするため、学生生活や学習方法をアドバイス。学生一人ひとりに「ポートフォリオ」を作成し、目標を明確にします。	第1種・第2種ME技術実力検定試験対策勉強会を実施 希望者を対象として、臨床工学技士に関する各種資格の取得をサポートする勉強会や模擬試験を実施しています。(※日本生体医工学認定資格)
2年次 3年次		複数教員によるサポート チューター、卒業研究指導教員、資格取得対策教員による学生個々への的確なサポートを実施します。日頃の学習状況や得意・不得意科目を的確にとらえ、今後の学びの進め方をアドバイスします。	
4年次	学内模擬試験 国家試験に準じた試験をおこない、苦手分野を把握します。 全国統一模擬試験 日本臨床工学技士教育施設協議会が実施する統一模試を受検します。	資格取得対策委員会 保護者 学生 学科教員 保健福祉学部教員 理工学部教員	国家試験対策講座 国家試験の重要ポイントの復習、解説、講義などをおこないます。科目別の自己学習方法を指導します。

PICK UP 01 早期医療体験学習A

医療従事者として必要な知識や技術を身につけます。早期から、医療従事者としての意識や責任感を養います。



PICK UP 02 生体計測技術学実習
(心電図、パルスオキシメータなど)

医療現場で用いられる計測装置の原理および操作方法を実践的に体験。生体計測の基礎から、臨床で用いられる応用技術までを修得できます。



PICK UP 03 浄化管理技術実習
(人工透析、血液浄化業務)

血液浄化療法において、治療開始から終了までの一連の流れを学びます。また、血液浄化療法に用いる装置の原理や構造を理解し、安全に治療を提供できる知識と技術を修得します。



PICK UP 04 呼吸管理技術実習
(人工呼吸器など)

この実習では臨床工学技士に必須である人工呼吸器の操作技術および保守管理の知識や技術の修得を目的とし、医学的な基礎知識を基にした実際の取り扱い方法などを学びます。具体的には、酸素療法および人工呼吸療法機器の保守について安全管理技術の修得をめざしています。



PICK UP 05 循環管理技術実習
(人工心肺業務)

心臓病手術で使用される人工心肺装置や、救急医療で使用される心肺補助装置の操作・管理を学びます。生命維持管理装置について最新の機器を備えた模擬手術室を利用した安全で高度なレベルの技術力・管理力の修得をめざします。



PICK UP 06 医用安全管理学実習
(医療機器の管理、点検業務)

医療機器の安全管理技術について、手法・技術を実践的に修得。医療の安全を守る臨床工学技士の役割を考え、学ぶことができます。

